News Letter



2018年12月12日

大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 芳井敬一 大阪市北区梅田 3-3-5

「2018年度PRアワードグランプリ」でグランプリと特別賞を受賞

大和ハウス工業株式会社(本社:大阪市、社長:芳井敬一)は、株式会社電通ならびに株式会社電通パブリックリレーションズとともに展開する、共働き世帯のために家事の時間的・心理的負担を軽減する戸建住宅「家事シェアハウス」の PR 活動が評価され、公益財団法人 日本パブリックリレーション協会が主催する「2018 年度 PR アワードグランプリ」(後援:経済産業省・日本広報学会・公益社団法人日本広報協会)において、グランプリ(最高賞)と特別賞を受賞しました。

「PR アワードグランプリ」は、日本におけるコミュニケーション技術の向上およびパブリックリレーションの理解促進を図ることを目的に設立された表彰制度です。優秀な企業や団体等をグランプリ(1点)、ゴールド(2点)、シルバー(5点)、ブロンズ(7点)に選定しています。さらに、本年は表彰式において、特別賞が発表されました。

今回、当社の提案する「家事シェアハウス」の PR 活動が、「課題解決のための戦略性」や「独創性」に富んでいるものとして評価され、グランプリおよび特別賞を受賞しました。



【表彰式】

この受賞を励みに、引き続き当社は地域・世代・家族構成などそれぞれの家族がもつ特性に合わせた 提案を推進していきます。

●受賞内容

プロジェクト名:「名もなき家事」撲滅へ 大和ハウス「家事シェアハウス」

事業主体:大和ハウス工業株式会社

エントリー会社:株式会社電通・株式会社電通パブリックリレーションズ

■「家事シェアハウス」について

「家事シェアハウス」は、2016 年 11 月、当社が提案をはじめた共働き世帯のために家事の時間的・心理的負担を軽減する戸建住宅です。家事と仕事を両立する女性社員が「夫が協力的なのに負担が減らない」ことに疑問を呈し、夫や子どもたちがこれまで意識が低かった家事にも自然と参画することを目的に誕生しました。

本提案では、家事に対する妻と、夫の認識の違いを調査し、見落とされがちな家事を「名もなき家事」として可 視化しました。単に家事を分担するのではなく、家事をまるごと家族全員で「シェア」することで家事負担を軽減 するための工夫やアイテムを盛り込んでいます。

■ホームページ

https://www.daiwahouse.co.jp/jutaku/lifestyle/kajishare/

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06 (6342) 1381
	東京広報グループ	03 (5214) 2112